

## 人権・教育講演会感想より

人権・教育講演会に毎年参加させていただいております。今年も素敵な講師の先生で、とても元気がもらえました。「障害＝自分の力ではどうにもならないもの」「車椅子バスケットボールの中で、つらいことはなかった。『バスケットボールができない』と思った時が一番つらかった」という話は、病気や内容は違いますが、自分の生きてきた中で、思いを共感できる場面があります。「障害・・・かわいそう、と言う人がいるが、かわいそうかどうかは自分が評価する。私はかわいそうではない。」と言われた事も印象深いです。また、障害者駐車場も「車椅子に乗っている人は、そこでしか、そのスペースでしか乗り降りができない。その幅が必要だから。」というお話。本当にそうであると思いました。車椅子の説明も実際に動いてくださったことも本当に良かったです。これから北田千尋選手を応援します。fanになりました。東京パラリンピック目指してがんばってください。



## 応援を力に変えて 雄々しき負けじ魂

10月30日(火)、校内マラソン大会を文化公園体育館周辺道路にて開催しました。運動会終了から約3週間、天候の悪い日もありましたが、可能な限り体育の時間や朝マラソンで心と体を鍛え、本番を迎えました。

1・2年生は周回コース1周約1000m、3・4年生は周回コース2周の約1800m、5・6年生は、周回コース3周の約2600mに挑みました。初めてのマラソン大会だった1年生、昨年度と同じコースを走った2・4・6年生、走る距離が伸びた3・5年生。去年よりがんばるぞ、練習の成果を出し切るぞ、あきらめそうになる弱い自分に負けないぞ。そんな一人一人の強い気持ちが子どもたちの表情に表れ、自分の力を出し切るすばらしい姿を見せてくれました。今年は1～3年と4～6年に分かれて集合し、他学年が走っている時には、待機している学年で応援をしました。自分が走るときと同じような一生懸命さで、友達や他の学年を応援できるというのは、大変値打ちのあることです。余内小学校自慢の1シーンでした。保護者の皆様、子育て支援協議会の皆様には、走路員・応援を大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



|     | 男 子   |       |       | 女 子   |        |       |
|-----|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
|     | 1 位   | 2 位   | 3 位   | 1 位   | 2 位    | 3 位   |
| 1 年 | 西途 誉  | 尾関 泰地 | 白須 康雅 | 宮城 梨穂 | 水口 かりな | 倉 ひなた |
| 2 年 | 倉橋 勇成 | 前田 秋也 | 川崎 琉冬 | 小崎 葵  | 村尾 あこ  | 吉田 栞  |
| 3 年 | 宮城 悠希 | 大石 陽翔 | 藤田 徠希 | 高橋 理桜 | 松井亜衣梨  | 畠田璃乙奈 |
| 4 年 | 梨子木一悟 | 岡野直太郎 | 福田 颯介 | 白石 桃子 | 石橋 笑花  | 倉 杏南  |
| 5 年 | 田向 晴琉 | 梅田 陽翔 | 正楽寺志温 | 山中 柚季 | 上方 唯花  | 瀬野 麻実 |
| 6 年 | 岩田誠仁朗 | 面村 一輝 | 大石 翔太 | 大機 莉良 | 藤田 梨恩  | 山中 姫和 |

# 一人一人を大切にしたい教育の推進

～人権旬間の取組～

本校では、一人一人を大切にしたい教育の推進に向けて、「学力充実・進路保障」「人権学習の充実」「教職員の研修」「家庭・地域社会との連携」の4つを柱として、あらゆる教育活動を通じた人権教育の推進に取り組んでいます。

本年度の人権旬間について、「自分を含めた一人一人が大切にされ、それぞれの児童が楽しくのびのびと学校生活を送れる人間関係を育てる。」ことを目標にして、様々な取組を行っています。

## 人権学習の充実

児童の人権を尊重する態度や実践力を育成するため、学年の児童の実態に応じて、京都府人権教育資料集を使った学習、参加体験型の学習など、内容の工夫をして、人権学習の授業を行いました。

|        |                 |
|--------|-----------------|
| たんぽぽ学級 | 相手を思いやり親切に      |
| 1年     | ぼくの「すてき！」       |
| 2年     | すてきを見つけよう       |
| 3年     | わたしメッセージ        |
| 4年     | あなたなら何て答える      |
| 5年     | 自分らしさを見つめよう     |
| 6年     | みんなが気持ちよくすごすために |

## 学力充実・進路保障

すべての子どもたちの学力充実を図るため、授業研究会（授業改善・指導力の向上）、朝読書・昼学習・給食配膳時学習・放課後学習（基礎・基本の定着）、少人数授業（5年）などに、年間を通して取り組んでいます。

## 児童会の取組

「ほかほか言葉で心もほかほかにしよう」を目標として、『ポカポカロケットを飛ばそう』の取組を進めました。ほかほか言葉を集め、集めた数をエネルギーとしてスマイルゲージに蓄え、ポカポカロケットをほかほか星まで飛ばそうとする取組でした。

温かい心が温かい人間関係を築き、学校生活を楽しいものにし、さらに、学習や生活、様々な取組を進める上で、基盤となるものであると考え、意識を高めながら取り組みました。

一人一人がこの取組を心の中でも継続し、余内小学校が温かい学校であり続けるよう努力していきます。

## 家庭・地域社会との連携

### 人権・教育講演会【11月22日(木)】

「世界を広げよう」

講師：車椅子バスケットボール選手

北田 千尋 さん  
(現役日本代表)

1年生から6年生までの児童、本校教職員、保護者、地域の皆様合わせて約500名の参加者を前にお話いただきました。

「ひろい世界でみんなが楽しく生活するために、自分が知らないこと、自分とは違う人・ことをうまく受け入れる。知ろうとすること、想像することで受け入れやすくなる。」北田さんのまとめの言葉からも、多くのことを学んだ子どもたちでした。

最後に、児童会代表の西原 慶 君が、お礼の言葉を添えて花束を贈呈し、感謝の気持ちを込めた大きな拍手で北田さんをお送りしました。

ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

## いじめアンケート

本年度2回目です。アンケートをもとに、一人一人と個別面談も実施し、いじめの早期発見・早期対応に活かしています。結果については後日お知らせします。

## 人権集会【12月6日(木)】

取組を振り返りながら、日々の生活の中で感じたこと、思ったことについての作文発表や感想交流をします。